

かけはし



福島市立平田小学校 学校だより No.19

文責：校長 佐藤 裕子

❄️ 冬来たりなば春遠からじ。

今季最大級の寒波到来により、毎日、寒い日が続いています。極寒の中にあっても、子供たちは元気いっぱい学校生活を送っております。保護者の皆様におかれましては、子供たちの安全な登下校へのご協力、本当にありがとうございます。

寒い冬になると、一刻も早い春の訪れが待ち遠しいものです。このような時に心に浮かぶのが「冬来たりなば春遠からじ」という言葉です。

これは、イギリスの詩人シェリーの『西風に寄せる歌』の最末尾に

If Winter comes, can Spring be far behind? とあるのが由来だと言われています。

(冬が来るなら、春がはるかに遠いことがありますか?)

つらく厳しい季節を過ごせば、やがて春が来る…“苦しい時期を耐え忍べば、たとえ今が不幸であっても、幸せな時が必ず訪れる”と、時に勇気を与えてくれる言葉でもあります。

冬は力(エネルギー)を蓄える好機です。長く中学校現場で部活動に汗を流す中学生を見て感じていたことは、「みな、夏の中体連やコンクールの本番前には、“勝ちたい”と目の色を変えてがんばること。しかし、この時すでに勝負はついている」ということです。

本番に至るまでどのような努力を積み重ねてきたかが、試合やコンクールでは問われるわけで、その大きな要因の一つが冬の過ごし方である、と感じていました。誰でも寒い冬は、じっと何もせず暖かい場所にいた方が楽に決まっています。しかし、寒くつらい冬にしっかりとトレーニングを重ねた人やチームは、春を経て夏に大きな花を咲かせるのです。

平田っ子たちは、この1月も授業にしっかり取り組み、外で元気に遊び、ちゃんとエネルギーを蓄えています。雪遊びに興じる子供たちの歓声を聞きながら「春はもうすぐ」と、6年生の卒業に思いを馳せました。巣立つ6年生にしっかり力をつけるべく、先生方も子供たちと共にがんばっています。



※5年笠原さんのおばあさんに「蠟梅」をお届けいただきました。玄関に春がやってきました。

ひらた豆知識④ 【ウィルス撃退レンジャー】



福島市の公立小中学校には、新型コロナウイルス感染症対策のため、学校校舎の消毒を行ってくださる方がいらっしゃいます(令和3年度から)。その名も福島市シルバー人材センター「ウィルス撃退レンジャー」。本校では、担当の3名の方が交替で毎日いらっしゃり、1時間程、校舎内の消毒を丁寧に行い、子供たちのため、見えない敵(ウィルス)と戦ってくださっています。

いろいろな方々に支えていただき、子供たちの安全が守られ、教育活動を推進することができます。ありがたいことです。

心が動くということ

3年生が国語科の授業で学習した素敵な詩が掲示されていて、私の心も動きました。
“言葉で伝えあう”って素敵なことですね。

「学習発表会」 菅野 さん

学習発表会で
そくてん三回転
青ニンジャでやったよ。
ぼくが出番のときは
どきどきしたけど
やってみると
どきどきしないでできたよ。
できてうれしかったよ。
おきゃくさんから「上手だね。」と言われて
心があたたかくなったよ。



「じきゅう走をしたとき」 笠原 さん

ぼくは、走った。
どんどん前へ走った。
でも
負けた。
くやしかった。
悲しかった。
けど、
体と心はあったかくて
気持ちよかった。



「書きぞめ」 玉木 さん

毎日練習した書きぞめ。
したじきをしいて
書きぞめようしをおいて
すみをすずりに入れたよ。
「お正月」
と、書いたよ。
おばあちゃんに見せたよ。
「まだまだだね。」

二まい目は
かだいをよく見て
ていねいに書いた。
おばあちゃんに見せたよ。
「いいね。」
うれしかったよ。

来年はもっとがんばろう。
金賞とるぞ。



おめでとうございます！

令和4年度 ふくしまを十七字で奏でよう絆ふれあい支援事業
～ これまでと これから繋ぐ 十七字 ～ 「絆部門」(県北域内)奨励作品

三しまい うるさいけれど たのしいな
子の笑顔 みんなを癒やす 魔法です

1年 齋藤 さん
母 齋藤 さん

夏の空 夕日が近い かたぐるま
肩車 足がブルブル 凹む夏

3年 齋藤 さん
父 齋藤 さん

お父さん 今日もうまとび はやくやろ
遊ぼうと 誘われるのは いつまでか

4年 渡辺 さん
父 渡辺 さん

ってきます！ ママの弁当 楽しみだ！
がんばって！ 今日もうげに 無事故でね！

5年 長尾 さん
母 長尾 さん

※平成14年度から子供たちの豊かな心を育むために県教委が行っている事業です。子供と大人がペアで作る五・七・五に、ほっこりとした気持ちになります。今年度は4組が奨励作品となりました。おめでとうございます。

